

## サービス付き高齢者向け住宅用 「PBX — ナースコール連携サービス」の提供開始について

扶桑電通株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：有富英治、以下「扶桑電通」）は、株式会社ケアコム（本社：東京都調布市、代表取締役社長：池川充洋、以下「ケアコム」）およびビー・ビー・バックボーン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：戸坂豪臣、以下「BBバックボーン」）と協業して、2021年1月12日よりサービス付き高齢者向け住宅を対象としてLTE回線を利用した「PBX — ナースコール連携サービス」の提供を開始します。

「PBX — ナースコール連携サービス」は、扶桑電通提供の富士通製IP-PBX（IP電話システム）、ケアコムの高機能ナースコール情報通信システム「CICSS（シックス）」、およびBBバックボーンのLTE回線（スマートフォン含む）を連携させたサービス付き高齢者向け住宅用のソリューションシステムです。

本サービスでは、「CICSS」とスマートフォンが連動し、病院のナースコールのように入居者からの呼び出しを施設職員スマートフォンを使って応答するだけでなく、職員同士の内線通話としても利用可能です。

### 本サービス提供の背景

⇒**公衆PHSサービス停止に伴う構内外の内線連携をスマートフォンで実現**

#### ■ 公衆PHS(音声)電波の停止

- 2021年1月末（当初の2020年7月末から延期）、公衆PHS(音声)サービス終了
  - サービス終了後、順次公衆PHSアンテナの間引きを実施(テレメタリングサービス※利用エリアは対象外)
- ※テレメタリングサービスとは・・・  
自動販売機やコインパーキングなどを遠隔監視する用途のこと

#### ■ 公衆PHS電波完全停止

- 2023年3月末、テレメタリングサービスを含む全ての公衆PHS電波を停止

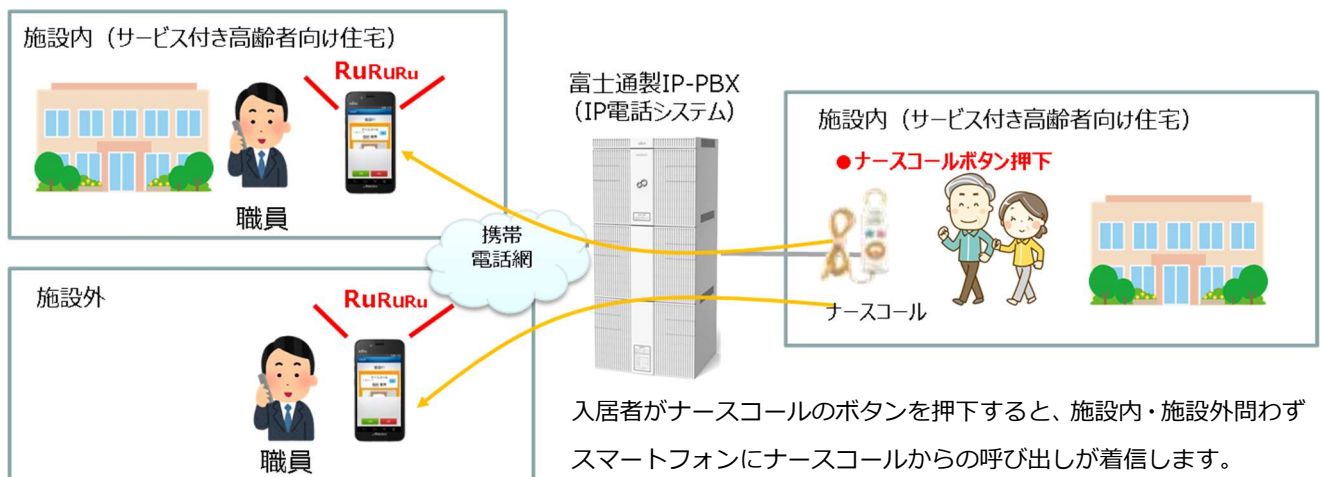


#### ■ IP電話システムとPHSの内線連携サービスの停止

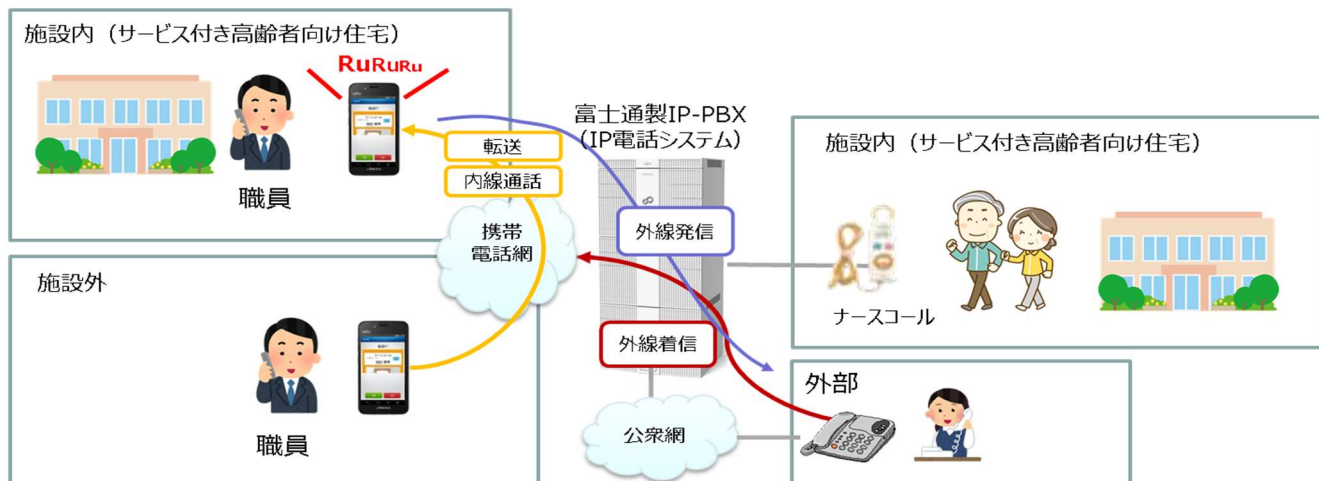
- 左記のサービス提供停止に伴い、施設内、施設外で利用が可能であった内線及びナースコールシステム連携が利用できなくなる

### 特長・利用イメージ

#### ■ ナースコール呼び出し機能



## ■ 電話システム機能



スマートフォン同士は電話機能の利用が可能です。

### 【電話システム機能】

- ・外線発信・着信機能
- ・外線応答後の内線転送
- ・内線通話

## ◆ 株式会社ケアコム

社名 株式会社ケアコム

本社所在地 東京都調布市多摩川 3-35-4

代表取締役社長 池川充洋

設立 1955 年 9 月

事業内容 1) ナースコールシステム、ハンディナースコール、看護業務支援ソリューションの製造・販売  
2) 医療介護連携システム、看護支援システムの開発・販売 他

U R L <https://www.carecom.jp/>

## ◆ ビー・ビー・バックボーン株式会社

社名 ビー・ビー・バックボーン株式会社

本社所在地 東京都港区東新橋 1-9-2 汐留住友ビル 27 階

代表取締役社長 戸坂豪臣

設立 2002 年 2 月

事業内容 1) 電気通信事業法に基づく認定登録電気通信事業（許可番号：第 300 号）ダークファイバによる専用線サービス

2) 光ケーブル応用通信設備を利用したコンピュータによる通信システムの企画、設計施工及びこの受託事業

U R L <http://www2.bbbackbone.co.jp/>

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

### 【本サービスに関するお問い合わせ】

扶桑電通株式会社 ビジネス推進統括部

〒104-0045 東京都中央区築地 5-4-18 汐留イーストサイドビル

電話：03-3544-7191 e-mail：ictconveni@fusodentsu.co.jp

### 【報道機関からのお問い合わせ】

扶桑電通株式会社 経営企画室

〒104-0045 東京都中央区築地 5-4-18 汐留イーストサイドビル

電話：03-3544-7213 e-mail：keiki@fusodentsu.co.jp

※プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。